

住宅の省エネルギー基準及び低炭素建築物の認定基準における
設計一次エネルギー消費量算定方法の変更について

平成 27 年 10 月 2 日

第十一章「その他」第四節「建材、設備、部品等の性能確認方法」の一部を下記のように変更します。

Ver.02 (住宅・住戸の省エネルギー性能の判定プログラム Ver.01.14)					Ver.03 (住宅・住戸の省エネルギー性能の判定プログラム Ver.01.15)									
第四節 建材、設備、部品等の性能確認方法 (略)					第四節 建材、設備、部品等の性能確認方法 (略)									
表 11.4.1(c) 確認すべき設備機器の性能値 (換気設備)					表 11.4.1(c) 確認すべき設備機器の性能値 (換気設備)									
対象設備機器	性能項目		左記項目の準拠規格	第三者確認の要否	対象設備機器	性能項目		左記項目の準拠規格	第三者確認の要否					
換気設備	消費電力	壁付式・ダクト式	JIS C 9603	○	換気設備	消費電力	壁付式・ダクト式	JIS C 9603	○					
		熱交換型換気設備	JIS B 8628	○			熱交換型換気設備	JIS B 8628	○					
	風量－静圧特性	壁付式	JIS C 9603	○	風量－静圧特性	壁付式	JIS C 9603	○	風量－静圧特性	壁付式	JIS C 9603	○		
		ダクト式	JEM1386:1989	○		ダクト式	JEM1386:1989	○		ダクト式	JEM1386:1989	○		
		熱交換型換気設備	JIS B 8628	○		熱交換型換気設備	JIS B 8628	○		熱交換型換気設備	JIS B 8628	○		
	(追加)	(追加)	(追加)	(追加)	(追加)	有効換気量 (第一種)	ダクト式	JRA 4056:2006	○	有効換気量 (第一種)	ダクト式	JRA 4056:2006	○	
(追加)		(追加)	(追加)	(追加)	壁付式		JIS B 8628	○	壁付式		JIS B 8628	○		
換気部材 (端末換気口)	風量－静圧特性	BLT VU-06	○	換気部材 (端末換気口)	換気部材 (端末換気口)	風量－静圧特性	BLT VU-06	○	換気部材 (端末換気口)	換気部材 (端末換気口)	風量－静圧特性	BLT VU-06	○	
熱交換型換気設備	有効換気量 (第一種)	ダクト式	JRA 4056:2006	○	熱交換型換気設備	有効換気量 (第一種)	ダクト式	JRA 4056:2006	○	熱交換型換気設備	有効換気量 (第一種)	ダクト式	JRA 4056:2006	○
		壁付式	JIS B 8628	○			壁付式	JIS B 8628	○			壁付式	JIS B 8628	○
	給気量	JIS B 8628	○	給気量	給気量	給気量	JIS B 8628	○	給気量	給気量	給気量	JIS B 8628	○	
	温度交換効率	JIS B 8628	○	温度交換	温度交換効率	温度交換効率	JIS B 8628	○	温度交換	温度交換効率	温度交換効率	JIS B 8628	○	

		JRA4059:2007		効率
--	--	--------------	--	----

(略)

表 11.4.1(d) 確認すべき設備機器の性能値 (給湯設備)

対象設備機器	性能項目	左記項目の準拠規格	第三者確認の要否
(略)	(略)	(略)	(略)
(追加)	(追加)	(追加)	(追加)
浴槽	高断熱浴槽	JIS A 5532	○
節湯水栓	手元止水機能	本資料による	× (※5)
	小流量吐水性能		○
	水優先吐水機能		× (※5)
(略)	(略)	(略)	(略)

(略)

(追加)

※5 当該項目は製品の仕様に基づくものであるため、性能の確認は不要である。

(略)

表 11.4.1(e) 確認すべき設備機器の性能値 (給湯/暖房設備)

対象設備機器	性能項目	左記項目の準拠規格	第三者確認の要否
(略)	(略)	(略)	(略)
電気ヒートポンプ・ガス併用型給湯温水暖房機 (暖房部:ガス/給湯部:電気ヒートポンプ・ガス併用型(フロン系冷媒))	タンク容量	本資料による	○

(略)

(追加)

		JRA4059:2007		効率
--	--	--------------	--	----

(略)

表 11.4.1(d) 確認すべき設備機器の性能値 (給湯設備)

対象設備機器	性能項目	左記項目の準拠規格	第三者確認の要否
(略)	(略)	(略)	(略)
電気ヒートポンプ・ガス (フロン系冷媒)	タンク容量	本資料による	× (※5)
浴槽	高断熱浴槽	JIS A 5532	○
節湯水栓	手元止水機能	本資料による	× (※6)
	小流量吐水性能		○
	水優先吐水機能		× (※6)
(略)	(略)	(略)	(略)

(略)

※5 タンクユニット型番により選択肢が指定されるので、性能の確認は不要である。

※6 当該項目は製品の仕様に基づくものであるため、性能の確認は不要である。

(略)

表 11.4.1(e) 確認すべき設備機器の性能値 (給湯/暖房設備)

対象設備機器	性能項目	左記項目の準拠規格	第三者確認の要否
(略)	(略)	(略)	(略)
電気ヒートポンプ・ガス併用型給湯温水暖房機 (暖房部:ガス/給湯部:電気ヒートポンプ・ガス併用型(フロン系冷媒))	タンク容量	本資料による	× (※4)

(略)

※4 タンクユニット型番により選択肢が指定されるので、性能の確認は不要である。

(略)

表 11.4.1(f) 確認すべき設備機器の性能値 (太陽光発電設備)

対象設備機器	性能項目	左記項目の準拠規格	第三者確認
(略)	(略)	(略)	(略)
<u>(追加)</u>	<u>(追加)</u>	<u>(追加)</u>	<u>(追加)</u>

(略)

(略)

表 11.4.1(f) 確認すべき設備機器の性能値 (太陽光発電設備)

対象設備機器	性能項目	左記項目の準拠規格	第三者確認
(略)	(略)	(略)	(略)
<u>パワーコンディショナ</u>	<u>定格負荷効率</u>	<u>JIS C 8961</u>	<u>○</u>

(略)